

Press Release

報道関係者各位

平成23年6月7日

株式会社ユビテック

(JASDAQコード 6662)

**SaaS型サービスソリューションで日本初！
Ubiteq Green Serviceがエネルギー管理ソリューションEnergyWiseに対応
～ Interop Tokyo2011にも出展～**

株式会社ユビテック(東京都品川区、代表取締役社長:荻野 司、以下「ユビテック」)の省エネソリューション「Ubiteq Green Service(以下、UGS)」は、シスコシステムズ合同会社(以下、「シスコ」)のエネルギー管理ソリューション「Cisco® EnergyWise(以下、EnergyWise)」機能に対応させた事により、日本で初めて設備機器だけでなくIT機器までも統合的にエネルギー管理できるSaaS型サービスの提供を開始いたします。

ユビテックは、シスコが提唱しているコンセプトに賛同し、ファシリティ機器とIT機器を統合する「Cisco Facility Management Solution(以下、CFMS)」を推進して参りました。

UGSは省エネを実現できるソリューションとして照明や空調等の設備機器の自動制御を行い、2010年にはSaaS型へと進化いたしました。この度、UGSがEnergyWise機能に対応したことで、設備機器のみならずIT機器も含めた統合的なエネルギー管理が可能となりました。これにより、中小規模ビル及び多拠点における設備機器とIT機器の統合的な省エネ活動に貢献できると考えています。

EnergyWise機能に対応したUGSでは、従来からUGSで行っていた照明や空調等の設備機器の消費電力の見える化と同じように、IT機器の消費電力の見える化も可能となります。また、見える化だけではなく、Web画面からIT機器のON/OFF制御も出来るようになります。

今後、EnergyWise対応のIT機器が拡大していく予定ですので、UGSで管理できるオフィス機器が今まで以上に拡充し、オフィスを網羅するエネルギー管理と省エネの推進を図ることができると考えています。

なお、6月8日から始まるInterop Tokyo 2011のユビテックブースとシスコブースにて、UGSによるEnergyWise対応機能のデモをご覧いただけます。

今回の発表に際し、シスコシステムズ合同会社の専務執行役員 木下 剛様より、コメントを頂いております。

シスコでは、ネットワークを基盤としたエネルギー管理ソリューション「Cisco® EnergyWise」の開発と普及に取り組んでいます。この度、ユビテック社より、同社の省エネルギーソリューション「Ubiteq Green Service (UGS)」における「Cisco® EnergyWise」機能の対応が発表されました。EnergyWiseに対応したクラウド型としては初となるこのサービスにより、中小規模や多拠点管理など広範なお客様への、ICTとビル設備の統合エネルギー管理ソリューションの導入と利用が促進されるものと期待しております。

引き続きユビテックでは、環境保全に向けITの持つ可能性を追求しながら、省エネソリューション「Ubiteq Green Service」の更なる機能向上のための開発を積極的に進めてまいります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課

電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561